

表60 2016年末わが国の慢性透析療法の現況（医療機関別）私立

透析施設の現況（施設調査票より）	
対象施設数	1,217
回収施設数	1,198
ベッドサイドコンソール台数	38,074
同時透析	37,570
最大収容	128,685

透析従事者数（施設調査票より）							
	医師	看護師	臨床工学技士	栄養士	ケースワーカー	その他	合計
専従	1,266	10,098	5,030	234	225	2,301	19,154
兼務	3,243	1,451	2,536	1,700	1,223	522	10,675
合計	4,509	11,549	7,566	1,934	1,448	2,823	29,829

透析患者数（施設調査票より）						
	治療方法	通院	入院	合計		
治療方法 単独	血液透析（HD）	56,224 (73.5)	16,337 (85.9)	72,561 (76.0)		
	血液透析濾過（HDF）	18,118 (23.7)	2,535 (13.3)	20,653 (21.6)		
	血液濾過（HF）	8 (0.0)	3 (0.0)	11 (0.0)		
	血液吸着透析	409 (0.5)	28 (0.1)	437 (0.5)		
	在宅血液透析	146 (0.2)	1 (0.0)	147 (0.2)		
	腹膜透析（PD）	1,205 (1.6)	102 (0.5)	1,307 (1.4)		
HD(F), PDの 併用	週1回のHD(F)等との併用	324 (0.4)	9 (0.0)	333 (0.3)		
	週2回のHD(F)等との併用	30 (0.0)	0 (0.0)	30 (0.0)		
	週3回のHD(F)等との併用	6 (0.0)	1 (0.0)	7 (0.0)		
	上記以外の併用	11 (0.0)	1 (0.0)	12 (0.0)		
2016年末透析患者総数			95,498	(100.0)		

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

2016年末透析患者のうち、夜間透析患者数	7,933
2016年HD(F)等で新規に透析導入した患者数	9,750
2016年PDで新規に透析導入した患者数	350
2016年 新規導入患者総数	10,100
2016年 透析患者死亡数	15,341

(C)Japanese Society Dialysis Therapy

2016年末調査

透析歴別患者数（患者調査票より）						
透析歴	男性	女性	合計	記載なし	総計	
2年未満	13,596 (23.5)	6,933 (20.7)	20,529 (22.4)	1	00.0)	20,530 (22.4)
2年～	15,340 (26.5)	7,904 (23.6)	23,244 (25.4)			23,244 (25.4)
5年～	14,498 (25.0)	8,255 (24.6)	22,753 (24.9)			22,753 (24.9)
10年～	7,051 (12.2)	4,471 (13.3)	11,522 (12.6)			11,522 (12.6)
15年～	3,482 (6.0)	2,599 (7.7)	6,081 (6.6)			6,081 (6.6)
20年～	1,902 (3.3)	1,511 (4.5)	3,413 (3.7)			3,413 (3.7)
25年～	1,026 (1.8)	887 (2.6)	1,913 (2.1)			1,913 (2.1)
30年～	595 (1.0)	533 (1.6)	1,128 (1.2)			1,128 (1.2)
35年～	346 (0.6)	320 (1.0)	666 (0.7)			666 (0.7)
40年～	127 (0.2)	126 (0.4)	253 (0.3)			253 (0.3)
合計	57,963 (100.0)	33,539 (100.0)	91,502 (100.0)	1	(100.0)	91,503 (100.0)
不明	54	32	86			86
記載なし						
総計	58,017	33,571	91,588	1		91,589
平均	6.82	8.03	7.26			7.26
標準偏差	7.23	8.13	7.60			7.60

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

最長透析歴（患者調査表より）	
最長透析歴	47年8ヶ月